

するなど、すべてのご参加者の安全確保を第一に考え、開催に向けて鋭意準備を進めて参ります。開催の形式に関しましても、あらゆる可能性を考慮した検討を進めている状況であり、遅くとも年末までには詳細に関してご案内申し上げる予定です。

■参加登録ならびに旅行申込み 対応業務について

2021 年の開催時期にあわせて、来年 2021 年 7 月以降にあらためて参加登録の手続きをスタートする見込みです。また講演日程に合わせた航空券、宿泊手配などの旅行に関する申込みも同時に受付を開始いたします。Pacifichem では公式旅行代理店として『株式会社 近畿日本ツーリストコーポレートビジネス』を指定しております。詳細な連絡先は以下のとおりです。

【公式旅行代理店】

株式会社 近畿日本ツーリストコーポレートビジネス

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町 1-13 住友商事神田和泉町ビル 14 階

E-mail: pacifichem2020@or.knt.co.jp

■お知らせ

- ・ご案内する「オフィシャルホテル」は各ホテルの宿泊料を**最安レート**でご提供できるよう、またシンポジウムが利用料無料でシンポジウム開催会場を利用できるよう、Pacifichem, Inc., と各ホテルが一定数以上の部屋を利用することを条件に「利用契約」を結んでおります。ぜひ、上記 We ウェブサイトを通じて、オフィシャルホテルの部屋をご利用下さい。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・早期参加登録手続きの際に旅行の申込みもワンストップでご利用いただけます。参加登録と旅行申込みを別々に行うことも、どちらか一方のみのお申込みも対応可能です。皆様のご利用をお待ちいたしております。
- ・本件に関わる事前のお見積りや、各種ご要望、ホテルのお部屋、航空券のお席等の事前確保等、ご希望の場合は上記の公式代理店まで直接ご連絡下さい。ご家族同伴の場合もご利用下さい。
- ・各種お問い合わせ、ご意見・ご要望は、下記までお願いいたします。

■連絡先・問合せ先

日本化学会

101-8307 千代田区神田駿河台 1-5 日本化学会 企画部 Pacifichem 係

Pacifichem 2021 公式ホームページ <http://www.pacifichem.org/>

日本語 Pacifichem Facebook <https://www.facebook.com/Pacifichem.CSJ>

電話 (03) 3292-6163 FAX (03) 3292-6318 E-mail: pacifichem@chemistry.or.jp

本国際会議でのご講演のお申込み、ご参加を心よりお待ちしております。

日本化学会第 101 春季年会(2021)講演申込要項

第 101 春季年会実行委員会

【重要なお知らせ】

本誌 8 月号でご案内したとおり、第 101 春季年会は開催方式をオンライン方式とします。現地開催と同様にプログラムに沿って進行いたします。

■オンライン開催の方法 ※9 月 25 日時点（変更される可能性があります。詳細・最新情報はウェブサイトよりご確認ください。）

使用するウェブ会議システムについて

使用ツールはセッションにより異なります。発表者用マニュアルおよび視聴者用マニュアルを用意しますので、確認の上参加して下さい。

- ・口頭 A 講演、口頭 B 講演：Zoom（ミーティング）
- ・シンポジウム、併催シンポジウム、受賞講演、特別講演：Zoom（ウェビナー）
- ・ポスター：Remo カンファレンス

参加者が用意するもの

PC 端末、インターネット環境、マイク、ウェブカメラ等 (PC 端末に内蔵のものも可)。PC 端末・インターネット通信料等の費用は参加者の自己負担とします。Zoom および Remo カンファレンスは本会にて契約しますので参加者各自で用意する必要はありません。

座長の役割

現地開催と同様に、セッションの進行は座長に行っていただきます。座長は Zoom の共同ホストとして登録します。座長マニュアルを用意しますので、確認の上進行を行って下さい。なお、1 会場に 1 名以上、ホスト役のサポートスタッフを配置します。計時はサポートスタッフが行います。

注意事項

- ・参加者による次の行為を固く禁じます。発見した場合は、参加資格の停止等、然るべき処分を行います。
講演の録音・録画・撮影、視聴用 URL の無断共有、運営を妨げる行為、講演者や他の参加者に迷惑となる行為
- ・オンラインでの発表は、自動公衆送信による再送信とみなされます。発表資料に著作物を使用する際は、原則として著作権者の許諾が必要です。画像・音声等に出典を明記することや、著作権を侵害していないことを確認して下さい。

標記の春季年会におけるアカデミックプログラムおよびイノベーション共創プログラムの講演を募集します。

アカデミックプログラムでは本会個人会員による講演が実施されます。講演申込に際して、口頭 A 講演、口頭 B 講演、ポスターのいずれか 1 つを選ぶことが可能です。各講演は部門ごとに口頭 A 講演セッション、口頭 B 講演セッション、ポスターセッションに分けてプログラムされます。

従来のアドバンスド・テクノロジー・プログラム (ATP) が本年度よりイノベーション共創プログラム (CIP) として生まれ変わります。これに伴い、ATP ポスターを廃止して CIP ポスターを実施します。6 つの産業適用分野を設定し、新しい産学連携への展開を目指します。優秀講演賞 (産業) へのエントリーも CIP ポスターにて受け付けます。企業の審査員が講演者とのディスカッションを通じて審査いたします。実用化の視点から多様なアドバイス・ヒントが得られる絶好の機会です。3 月 19 日午後の実施予定です。

主 催 公益社団法人 日本化学会
会 期 2021 年 3 月 19 日 (金)～22 日 (月)
開催方式 オンライン方式
実行委員長 大月 穰 (日本大学理工学部・教授)
内 容 会長講演

アカデミックプログラム

受賞講演、外国人の特別講演、若い世代の特別講演

口頭 A 講演、口頭 B 講演、ポスター

シンポジウム

イノベーション共創プログラム、中長期テーマシンポジウム、アジア国際シンポジウム、特別企画

併催シンポジウム

コラボレーション企画 他

重要な日程 講演申込期間 2020 年 10 月 28 日～12 月 3 日
 予稿原稿提出期間 2020 年 10 月 28 日～2021 年 1 月 14 日
 参加登録期間 2020 年 10 月 28 日～2021 年 2 月 26 日 (予定)
 プログラム公開日 2021 年 1 月 16 日 (予定)
 講演予稿集発行日 2021 年 3 月 4 日 (予定)

問合せ先 日本化学会 企画部 年会係
 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5
 URL: <https://confit.atlas.jp/guide/event/csj101th/top>

講演申込要項は毎回見直しが行われます。必ずご確認下さい。第 101 春季年会における留意点は以下のとおりです。

■日本化学会では、年会の国際化を推進する中で英語での講演を推奨しています。会員各位のご協力で英語講演件数は顕著に増加しており、第 99 春季年会での口頭 B 講演の英語化率は、76% となりました (第 100 春季年会は現地開催中止)。第 101 春季年会では、さらなる講演の英語化率の向上を目指します。つきましては、

- ・「年会発表経験者」には、引き続き英語での講演に積極的に取り組まれますことをお願いいたします。
- ・「口頭 B 講演」、学術関連の「受賞講演」「特別講演」に該当する方には、英語での講演を強く推奨いたします。
- ・ポスター発表につきましては、ポスターパネルの英語での作成を強く推奨いたします。

■年会改革に伴い、講演者の条件、講演賞、申込分類を変更します。

- ・講演申込は日本化学会の個人会員に限り、個人会員は口頭 A 講演、口頭 B 講演、ポスター、いずれかの種類の講演 1 件を申し込み可能とします。申し込みした本人が講演を行います。
- ・優秀講演賞（学術）を休止します。
- ・部門を再編し 23 部門とします。CIP ポスター（旧 ATP ポスター）をこの 1 部門とします。

1 講演申込について

[注意事項]

- ・理由の如何にかかわらず、講演の申込期間の締切日を過ぎたのちの講演申込および申込内容の変更は一切認めません。
- ・第 101 春季年会では、講演申込フォームが従来のシステムから刷新されます。申し込みは十分な時間の余裕をもって行って下さい。なお、締切間際の問合せには対応できない状況が想定されます。
- ・講演申込は日本化学会の個人会員に限りです。未入会の方は講演申込の前に日本化学会ウェブサイト (<http://www.chemistry.or.jp/>) より入会手続きを完了して下さい。

1.1 申込期間

2020 年 10 月 28 日～12 月 3 日

1.2 申込方法

春季年会ウェブサイト上の講演申込フォームからお申し込み下さい。

1.3 申込完了の確認

申込者は、講演申込が完了していることを講演申込フォームにて必ずご確認ください。

1.4 予稿原稿の投稿

申込者は、講演申込フォームより予稿原稿の PDF ファイルを投稿して下さい。予稿原稿の提出期間は 2020 年 10 月 28 日～2021 年 1 月 14 日とします。また提出期間の最終日を過ぎた時点で予稿原稿の提出がない場合には、講演申込が中止されたものとみなされます。

1.5 採否の決定

申し込みされた講演の採否およびプログラム編成は、第 101 春季年会実行委員会に一任とします。申し込みと異なる発表部門に変更する等の可能性を含みます。

1.6 講演番号の通知

1 月中旬に申込時に登録された E-mail アドレス宛に通知します。なお、同じ時期にプログラム (web) を公開します。

1.7 講演申込の変更および取消

理由の如何にかかわらず、講演申込期間を過ぎたのちの講演申込内容の変更、および講演申込の取り消しは認められません。

1.8 講演申込内容の公表

採択された講演申込内容は、連絡先に関する部分を除き、講演プログラムやデータベースの形で下記により公開・無償配布します。なお、公開したプログラムに変更が生じた場合は春季年会ウェブサイトにて告知します。

- ・講演プログラム (web) 2021 年 1 月中旬
- ・講演予稿集 (web) 2021 年 3 月上旬
- ・JST JDream III ※予定 会期終了後

なお、講演予稿集 (web) については、会期が終了して

3 ヶ月ののち、年会参加者以外による閲覧を可能とします。

1.9 特許

本会は特許法第 30 条（発明の新規性喪失の例外）の適用に係る指定学術団体として、これまで特許出願の際の研究集会の発表証明を行って参りました。

平成 23 年の特許法の改正により、平成 24 年 4 月 1 日以降の出願に関しては、必ずしも指定学術団体の証明は必要でなく、指定の書式に則った出願人による証明書と客観的証拠資料等の提出で済ませることができるようになりました。詳細は、特許庁の以下のウェブサイトよりご確認ください。

https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/patent/hatumei_reigai.html

本会からの証明をご希望の方は、これまでと同じく、郵送により申請が可能です。下記 URL をご参照下さい。

<http://www.chemistry.or.jp/application/certificate/research.html>

1.10 著作権

講演予稿集に記載された内容に関する著作権は、日本化学会に帰属するものとします。したがって本会が必要と認めたときは転載し、また外部からの引用の申請があったときは本会において検討の上、許可することとします。

1.11 各種講演賞

本年会では「学生講演賞」・「優秀講演賞（産業）」を設け、優れた講演を顕彰します。各講演賞の対象者・発表形式・対象部門等は以下のとおりです。なお優秀講演賞（産業）の詳細は「産学交流委員会から優秀講演賞（産業）の案内」（本誌 895 ページ）を参照し、奮ってご応募下さい。

学生講演賞

対象者	博士後期課程の学生会員であり、かつ、過去に本賞を受賞していない者
発表形式	口頭 B 講演
発表言語	英語
対象部門	アカデミックプログラムの全部門
審査申込	講演申込時に審査を希望する旨を申請して下さい。

授与委員会 第 101 春季年会 (2021) 実行委員会

優秀講演賞（産業）

対象者	2021 年 4 月 1 日時点で満 40 歳に達していない正会員および学生会員
発表形式	ポスター
発表言語	日本語 または 英語
対象部門	部門 23 CIP ポスター
審査申込	講演申込時に審査分野 (P1～P6) を明記して、審査を希望する旨を申請して下さい。
授与委員会	産学交流委員会

2 講演について

[注意事項]

- ・ CIP ポスター (旧 ATP ポスター) をアカデミックプログラムの 1 部門とします。
- ・ 口頭 B 講演の発表資格のうち個人正会員および博士後期課程の学生会員に限っていた要件を撤廃し、個人会員であれば講演申込を可能とします。

2.1 講演内容と講演者の条件

アカデミックプログラム

講演内容は未発表のものに限ります。また、講演申込は日本化学会の個人会員に限り、個人会員は口頭 A 講演、口頭 B 講演、ポスターのいずれかの種類の講演 1 件を申し込み可能とします。申込した本人が講演を行います。

2.2 発表形式と講演時間

アカデミックプログラム

- 口頭 A 講演 10 分 (講演 7 分・討論 2 分・交代 1 分)
- 口頭 B 講演 20 分 (講演 15 分・討論 4 分・交代 1 分)
- ポスター 45 分

2.3 発表言語

英語もしくは日本語とします。

プレゼンテーション時に使用するスライドやポスターデータは英語での作成を強く推奨いたします。なお、発表言語に「英語」を選択した場合は、すべて英語で作成して下さい。

さい。

2.4 口頭発表用スライド (データ)

ウェブ会議システム「Zoom」の画面共有機能を使用します。発表用スライドは PowerPoint 等で作成して下さい。

2.5 ポスター (データ)

ウェブ会議システム「Remo カンファレンス」の画面共有機能またはホワイトボード機能を使用します。横向きの PC 画面を通して閲覧することを想定した資料作りをお願いいたします。1 ページにまとめても、複数ページに分割しても差し支えありません。

2.6 発表機材

PC 端末、インターネット環境、マイク、ウェブカメラ等 (PC 端末に内蔵のものも可)。PC 端末・インターネット通信料等の費用は参加者の自己負担とします。Zoom および Remo カンファレンスは本会にて契約しますので参加者各自で用意する必要はありません。

Zoom および Remo カンファレンスの運用には細心の注意を払いますが、インターネット環境や PC 端末の設定による不具合については十分なサポートを提供できない可能性があることを予めご了承下さい。PC 端末・インターネットの推奨環境は春季年会ウェブサイトにてご確認ください。

3 講演申込分類

[注意事項]

- ・ 部門を再編し 23 部門とします。CIP ポスター (旧 ATP ポスター) をこの 1 部門とします。

講演申込の際、部門および編成仕分け用のカテゴリを選択する必要があります。ご確認の上、適した分類をご選択下さい。本稿では部門の再編に伴い、新旧部門の対応表を掲載します。講演申込分類の詳細は春季年会ウェブサイトをご確認下さい。

部門	再編の部類	再編前の関連旧部門
01. 化学教育・化学史	—	01. (同名称)
02. 理論化学・情報化学・計算化学	—	22. (同名称)
03. 物理化学—構造	—	02. (同名称)
04. 物理化学—物性	—	03. (同名称)
05. 物理化学—反応	—	04. (同名称)
06. 分析化学	—	11. (同名称)
07. 無機化学	—	05. (同名称)
08. 触媒	—	13. (同名称)
09. 錯体化学・有機金属化学	—	06. (同名称)
10. 有機化学—有機金属化合物	名称変更	08E. 有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物
11. 有機化学—構造有機化学	分離	07A. 有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性
12. 有機化学—有機結晶・超分子化学	分離・統合	07A. 有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性 22. 有機結晶
13. 有機化学—反応機構・光化学・電気化学	統合	07B. 有機化学—物理有機化学 B. 反応機構 08F. 有機化学—反応と合成 F. 有機光化学 08H. 有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学
14. 有機化学—芳香族・複素環・ヘテロ原子化合物	統合	08B. 有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物 08C. 有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物 08D. 有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物

部門	再編の部類	再編前の関連旧部門
15. 有機化学—脂肪族・脂環式化合物, 新反応技術	統合	08A. 有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物 08H. 有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成
16. 天然物化学・ケミカルバイオロジー	統合	09. 天然物化学 99. ケミカルバイオロジー
17. 生体機能関連化学・バイオテクノロジー	—	10. (同名称)
18. 高分子	—	12. (同名称)
19. コロイド・界面化学	—	14. (同名称)
20. 材料化学—基礎と応用	統合	15. 材料化学 16. 材料の機能 17. 材料の応用
21. エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学	—	19. (同名称)
22. 資源利用化学・環境・グリーンケミストリー	統合	18. 資源利用化学 20. 環境・グリーンケミストリー
23. CIP ポスター	編入	ATP ポスター

4 講演予稿原稿

4.1 作成方法

春季年会ウェブサイト上の、「予稿原稿作成要項」にそってPDF ファイルで作成して下さい。春季年会ウェブサイトにおいてテンプレート（雛型）を配布しています。

4.2 表記言語

英語版および日本語/英語併記版のテンプレートを用意しています。発表言語が英語の場合には英語版での作成を推奨します。なお、日本語のみでの作成はお控え下さい。

5 講演予稿集

5.1 発行日

2021 年 3 月 4 日（予定）

5.2 発行形式

形式	内容
Web	参加登録した方が春季年会ウェブサイトにて閲覧およびダウンロード可能です。なお、会期が終了して3ヵ月ののち、年会参加者以外による閲覧を可能とします。

※ 講演予稿集のDVD, USB, 冊子体の各媒体は廃止されました。

6 参加登録

講演申込者・講演者（登壇者）・連名者（共著者）の如何にかかわらず本年会に参加される方は、全員参加登録が必要です。本年会の参加登録の概要は以下の予定です。

6.1 登録期間

2020 年 10 月 28 日～2 月 26 日（予定）

6.2 登録方法

春季年会ウェブサイト上の参加登録フォームからお申し込みの上、期日内に参加登録費をお支払い下さい。

6.3 参加登録費

参加登録費は以下の表のとおりです。

また、中高生会員は招待といたします。ただし、本年会で講演される中高生会員は参加登録が必要です。この場合には、「学生会員割引」にてお申し込み下さい。

会員区分	参加登録費	課税区分
正会員	15,000 円	不課税 ※税の適用の対象外です。
正会員割引*1	10,000 円	
学生会員	5,000 円	
教育学生会員	6,000 円	
学生会員割引*2	4,000 円	
教育会員	8,000 円	
法人正会員*3	15,000 円	課税 ※左記の金額は税込です。
非会員	27,000 円	
入会準備学部学生*4	2,000 円	
外国籍（一般）*5	8,000 円	
外国籍（学生）*5	3,000 円	

※1 満 60 歳以上で定職に就いていない方（シニア会員）

※2 学部3年以下の方（専攻科1年以下の高専生を含む）
（通称：ジュニア会員）

※3 日本化学会の法人会員に登録している機関に所属の方。

※4 研究発表を行わない非会員（未入会）の大学の学部学生および高等専門学校が対象。

※5 会員・非会員を問わず、外国籍の方が対象。

日本化学会第 101 春季年会(2021)「緊急企画」企画案募集について

第 101 春季年会実行委員会

第 83 春季年会(2003)より、中長期的戦略を視野に入れた特別企画とは別に、例えば高温超伝導の発見のように当該分野にパラダイムシフトをもたらすような重要な発見や技術展開、新たな研究動向、施策等に発した緊急の話題について、“緊急企画 (Hot & What) セッション”を設置しております。これはホットな話題を中心に自由な発表・討議を行っていただくもので、真に緊急性があるもののみといたします。申込み時点では発表者、討議形式等の内容は未定で構いません。企画の採否については、春季年会実行委員会にて検討の上決定いたします。なお、セッションは 2 時間 40 分を限度とし、日時と場所は申込者の希望も参考にして実行委員会でご決定させていただきます。

年会プログラム (Web 版) には“緊急企画”の行われる日時と場所を掲載し、企画プログラムの詳細はすべて春季年会ウェブサイト上で公開いたします。

締切 2021 年 1 月 22 日(金)

応募方法

以下の事項をご記入の上、E-mail にてご応募下さい。

(1) 企画タイトル (仮題でも可)、(2) 企画テーマの内容説明 (約 300 字)、(3) 緊急性の説明および話題が発生した時期、(4) 講演候補者氏名、所属と演題 (未定でも可)、(5) 企画の討議形式 (進め方は自由です)、(6) 企画応募者氏名および連絡先 (勤務先所在地、電話番号、E-mail)

応募先

日本化学会 企画部 年会係

〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

E-mail: nenkai@chemistry.or.jp

第 101 春季年会(2021)「優秀講演賞 (産業)」 “CSJ Presentation Award 2021 for Industries”のご案内

産学交流委員会 委員長 福田 伸

日本化学会産学交流委員会では、平成 20 年度から「優秀講演賞 (産業)」の表彰を行っています。来る 2021 年 3 月 19 日(金)～22 日(月)、オンライン開催される標記年会においては、下記要領で審査・選考を行い、優れた講演者に対して「優秀講演賞 (産業)」を授与します。

「CIP ポスター ～シーズとニーズのマッチングの場～」で企業の審査委員が講演者と質疑応答を行い産業界の視点で審査します。基礎研究から応用研究まで様々なテーマの応募が、産学官の研究者および学生からされることを期待しています。これまでの P1～P5 の審査分野に加え、下記のとおり P6 ハイライト分野を昨年度に引き続き設定しております。合成、構造、物性、反応機構などに関する最先端研究に関する講演の応募をお待ちしております。有機分子触媒、有機金属化学、ケミカルバイオロジー、天然物化学、有機材料、有機高分子化学、有機デバイス、ケミ・マテリアルズインフォマティクス、有機合成化学など、有機化学に関係する研究はすべて応募可能です。奮って応募下さい。

選考対象者：

2021 年 4 月 1 日時点で満 40 歳に達していない正会員および学生会員で、講演申込時に審査希望を申請した者。過去の受賞経験者は、研究内容がまったく異なる場合、あるいは研究開発ステージが上がるなど研究の進展が顕著な場合に限り対象とします。

審査対象：

「CIP ポスター ～シーズとニーズのマッチングの場～」

審査分野：

下記 P1～P6 の 6 つの産業適用分野を審査分野とします。講演申込時に審査分野を明記して、審査希望を申請して下さい。

P1. エネルギー (例：創エネ、蓄エネ、送エネ、節エネ、等々)

P2. 資源・環境・GSC (Green Sustainable Chemistry) (例：炭素資源、レアメタル、化学プロセス、触媒、水処理、等々)

P3. 新素材 (例：自動車素材、航空用素材、建築素材、構造材、包装材、繊維、等々)

P4. 通信・エレクトロニクス (例：プリンテッドエレクトロニクス、有機エレクトロニクス、等々)

P5. 医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー（例；創薬，診断薬，人工臓器，再生医療，バイオ品種改良，農薬，肥料，化粧品，等々）

P6. 本年度のハイライト分野「新しい有機化学」（例；有機化学合成・反応機構，有機化合物の構造・物性，有機分子触媒，天然物化学，有機デバイス，ケミカルバイオロジー，等々）

発表言語：

日本語または英語

選考方法：

産学交流委員会関連の企業委員，日本化学会フェローなどの他，委員より推薦され委嘱された企業審査委員が選考基準に基づいて審査し，会期後に CIP 企画小委員会で選考を行い，産学交流委員会で決定します。

選考基準：

産業に対する寄与が期待される基礎的または応用的な概念，アイディア，実験手法，実験結果などについての発表であり，講演者の研究に対する主体性や貢献度が優れ，かつ今後の研究活動の一層の発展の可能性を有すると期待されるもの。

授与件数：

概ね 20 件に 1 件の割合で授与します。

賞状の授与：

日本化学会会長名の賞状を授与します。年会終了後，日本化学会から所属長を経由して本人に賞状を送付し，後日，『化学と工業』誌に氏名，所属，演題などを掲載します。

日本化学会編『化学便覧 基礎編 改訂 6 版』刊行および会員特典のお知らせ

『化学便覧 基礎編 改訂 6 版』が 16 年振りに全面改訂を行い，2020 年 12 月に丸善出版から刊行の予定です。日本化学会会員様へ，下記の通り特別価格を設けますので，ぜひこの機会をご利用下さい。

《改訂 6 版の主な改訂ポイント》

- ◆ Web 版と冊子版を同時に編集し，5 版の内容を全面的に改訂。様々な分野で活用されている計算化学に関する章を新設。SI 基本単位の定義改定への対応など，全編にわたり掲載内容を最新の内容へと更新した。
- ◆ Web 版では，内容を HTML 化し閲覧性・検索性を高めるとともに，掲載内容を大幅に拡充（冊子換算で約 3,300 ページ相当）。個々のデータの出典や CAS 登録番号，外部データベースの登録番号などを可能な限り掲載。一部の化合物については，3D モデルによる構造の閲覧も可能。
- ◆ 冊子版は，座右の書として手軽に参照できる利便性，関連情報を体系的に俯瞰できる一覧性を重視し，重要度の高い内容を精選。教育機関から専門家まで幅広い読者層に対応。

■冊子版

『化学便覧 基礎編 改訂 6 版』B5 判・約 1,500 頁・上製函入

会員特別価格（本体 38,000 円＋税）ISBN:978-4-621-09724-3

（定価（本体 45,000 円＋税）ISBN:978-4-621-30521-8）

※冊子版をご購入いただくと，特典として本便覧の Web 版（『化学書資料館個人用「化学便覧 基礎編限定アクセス版」』）が 1 年間無料でご利用いただけます。

■Web 版

『化学書資料館 個人用アクセス権つき 2020』B5 判・函入

会員特別価格（本体 12,000 円＋税）ISBN:978-4-621-09725-0

（定価（本体 18,000 円＋税）ISBN:978-4-621-30548-5）

※『化学便覧 基礎編 改訂 6 版』のすべてのデータを含む日本化学会編纂の書籍 151 冊をオンラインで検索・閲覧できる Web サービスです。ユーザー登録日から 1 年間ご利用いただけます。

※法人会員様はお得な法人版もございます。

『化学書資料館 個人用「化学便覧 基礎編 限定アクセス版」』

会員特別価格（本体 3,600 円＋税）ISBN:978-4-621-09726-7

（定価：4,800 円（税別）ISBN:978-4-621-30551-5）

※『化学書資料館』のうち，『化学便覧 基礎編 改訂 6 版』のすべてのデータが閲覧可能な商品です。ユーザー登録日か